

公益財団法人 **かごしま産業支援センター**
Kagoshima Industry Support Center



三州産業株式会社
代表取締役社長 高崎 征忠さん

今号の表紙



平成29年度九州地方発明表彰【中小企業長官賞】
モジュール型青果物用蒸熱処理装置

今号の表紙は、モジュール型青果物用蒸熱処理装置で、平成29年度の九州地方発明表彰において、「中小企業庁長官賞」を受賞された三州産業株式会社の代表取締役社長 高崎征忠さんです。

同社は、1948年、鹿児島県たばこ耕作組合の資材供給部門として、葉たばこ生産に必要な各種資材の自給を目指し、県内の生産者によって設立され、農林水産業向けの専門メーカーとして各種乾燥機や、熱管理機器、環境機器等を開発・製造、国内外に広く販売しており、今年設立70周年を迎えました。

主力製品の葉たばこ乾燥機は全国一のシェアを誇っています。現在は、葉たばこ乾燥技術の開発で培った熱管理技術をベースに、世界中の様々な分野の農林水産加工用製品を開発しています。

◇総合熱管理システムで鹿児島から世界へ

同社が開発した「蒸熱処理装置」は、青果物に潜むミバエ等の害虫へ薬品を使わず、加熱と蒸気で殺虫する世界シェアNO.1の装置です。

海外の産出国からマンゴーやパパイヤ等の熱帯青果物を日本に輸出する際に、輸出国で検疫処理に使用される殺虫処理装置で、農薬などを使用しないクリーンな処理方法は環境に優しく、食の安全を守り、果実の見た目も食味も損なわず品質保持ができるのが特徴です。

今回受賞した「モジュール型青果物用蒸熱処理装置」(特許第5816304号)は、従来機にできなかった部分的運用や処理容量の拡大を実現したものです。

これまでは一度にトン単位の大量の果実を処理するものでしたが、受賞した装置は、部分的な、モジュール毎の制御・運転が可能となり、運用時の無駄な電力、水の使用を抑えるだけでなく、設置後に処理容量を拡大できるシステムとなっています。

事業者の初期投資を最小限に抑えリスクを回避

三州産業株式会社

代表取締役社長 高崎 征忠

<企業概要>

所在地 鹿児島市南栄4-11-2
設立 1948年8月
従業員数 70名
事業内容 葉たばこ乾燥機、ハウス暖房機、食品乾燥機、木材乾燥機、園芸資材、保冷库、特殊熱乾燥機器等の熱管理機器の製造販売

TEL 099-269-1821
FAX 099-269-1862
URL <http://www.sanshu.co.jp>
E-mail info@sanshu.co.jp

し、事業規模に応じた機材投資計画が立てられるようになり、イニシャル、ランニングコスト両面の問題点を解決させ、青果物産出国の農業振興、日本との貿易振興に大きく寄与していると評価されました。

輸出先はアメリカ・豪州等の先進国から、タイ・ベトナムの東南アジアなど10数ヶ国に亘っています。

このほか、熱管理技術を応用した様々な製品を開発しています。定温蒸気処理装置、施設園芸用ハウス暖房機、木材乾燥機、びわ茶・サツマイモ・椎茸・魚・フルーツ等あらゆる農水産物の食品乾燥機などを生産・販売しています。

また、最近では食品中の特定の成分だけを抽出する装置の開発など、ユーザーのニッチなオーダーに応える専用機を多岐に亘り製造しており、幅広い分野での新技術にも積極的にチャレンジしています。



ハウス暖房機

◇今後の取組

「基本姿勢の三現(現地、現物、現状)主義をモットーに、時代や産業界のニーズに対応する、市場に選ばれる技術を皆様へお届けできるよう、これまで培ってきた熱管理技術を利用した幅広い分野での新製品の開発を目指したい。」と、語っておられます。

CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 古川理事長就任の御挨拶
- 4 経営相談所よろず支援拠点
- 5 事業承継支援事務局
- 6 プロフェッショナル人材戦略拠点
- 7 わが社の輝く女性 株式会社藤田ワークス 平原 真実さん
- 8 特集 かがしま産業支援センターの助成金・補助金の採択企業が決定しました
- 12 企業紹介 樋脇精工株式会社
- 13 ベンチャープラザコーナー
- 16 九州ニュービジネス大賞表彰式 かがしま取引商談会開催の御案内



理事長就任の御挨拶

公益財団法人 かがしま産業支援センター

理事長 古川 伸二

この度、7月1日付で理事長を拝命いたしました。

理事長就任にあたりまして、改めてその重責を実感し、身の引き締まる思いでございますが、本県商工業の一層の振興と当センターの運営に努力してまいりたいと考えておりますので、皆様方の御指導・御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、現下の県内経済の動向は観光面は全体として堅調な動きとなっており、生産面は横ばい、雇用面は改善の動きが続くなど景気は緩やかな回復を続けているものの、多くの県民・企業が景気回復を十分実感できるよう地域経済の活性化と雇用の安定・確保が強く望まれているところであります。

このため、当センターでは、県内中小企業の総合的な産業支援機関として、新事業創出、戦略的産業振興、地域資源活用、研究開発、マーケティング、情報化、人材育成などの支援を行い、地域産業の振興発展に資する様々な事業に積極的に取り組むとともに、コーディネーターや支援専門員等を配置し、専門的な立場から皆様方の御相談等に応じているところでございます。

平成26年6月に開設した「よろず支援拠点」については、昨年度は、奄美市にもコーディネーターを配置し、相談体制の充実を図り、多くの相談に対応したところです。今後とも、相談者の利便性を考慮した相談体制等の充実・強化に努めてまいります。

また、平成28年1月に開設した「プロフェッショナル人材戦略拠点」については、人手不足が深刻化する中、地域の金融機関はじめ、商工団体等の皆様方の御支援や御協力のお陰で着実に成果が上がってきており、今後とも、県内企業が目指す成長戦略の実現に向けて、都市圏等在住のプロ人材の採用・獲得に積極的に取り組んでまいります。

更に、今年度は新規事業として、国から「プッシュ型事業承継支援高度化事業」を受託したところで、県と連携して事業承継を促進するための支援戦略を策定するほか、事業者向けのセミナーの開催や「事業承継診断」で掘り起こした支援ニーズへの専門家チームの派遣を行い、経営者の円滑な事業承継を支援してまいります。

今後とも、当センターの積極的な御活用をお願い申し上げまして、就任に当たっての御挨拶とさせていただきます。

経営相談所
よろず支援拠点

成果が出るまでしっかりサポート！相談は何回でも無料！ 売上と社員の意識向上へつなぐアドバイス 支援事例の御紹介

よろず支援拠点では、中小企業・小規模事業者のあらゆる経営相談に応じています。経営課題の根本的な原因を明らかにするために、相談者から詳細なヒアリングを行った上で、課題解決に向けた具体的なアドバイスを行います。なお、相談は無料で成果が出るまで継続してサポートします。

今回は、売上拡大や経営改善を実現するとともに、経営者及び社員間の連携強化や意識の向上につながった支援事例を御紹介します。

◆事例1◆

強みである「スピード」をブランド力に！
社員のモチベーションもUP！
(有) 高原部品商会 (鹿児島市)

【相談内容】 運送会社の整備工場やガソリンスタンドへの自動車部品の卸売業を現社長が5年前に継承。伸び悩んでいる売上を増加させたい。

【支援内容】 全ての社員から話を聞いたところ、同社の「強み」として、お客様に部品をお届けする「スピード」という言葉が導き出されました。500件を超える納品データを採取して裏付けを取り、「30分でお届け」というキャッチコピーでPRした結果、売上も徐々に増えてきました。また、データ採取の過程で社員間の連携が深まり、業務が更に効率化されたことで、社員の自信と意識の向上にもつながりました。



「30分でお届け」というキャッチコピーでスピード感を表現

◆事例2◆

売り場が変わりお客様もスタッフも喜びの声！
肉の名門 島田屋 (鹿児島市)

【相談内容】 昭和元年創業の老舗の精肉店。建物の老朽化に伴いリニューアルしたいと思いますが、具体的な進め方が分かりません。

【支援内容】 お客様との接点である店舗レイアウトの改善と購買意欲を駆り立てるストーリー展開を考えた顧客動線についてアドバイスしたことで、店舗レイアウトの構想～デザイン～全面改装などスムーズに行われました。リニューアル時の売上は前年同月比で200%と大幅に伸びた上に、従来の対面方式ではなく、お客様と一緒に店内を回って接客できるようになったことがスタッフにも喜ばれています。



回遊性の高い売り場はお客様にもスタッフにも好評

★新コーディネーターの紹介



川原 新一郎コーディネーター
(専門分野) 海外展開・経営改善・
マーケティング

相談予約は「鹿児島県よろず支援拠点」までお願いします。
お気軽にご相談ください。

◇鹿児島県よろず支援拠点

所在地：〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 県産業会館1階

電話：099-219-3740

FAX：099-223-7117

E-Mail：yorozeu@kric.or.jp

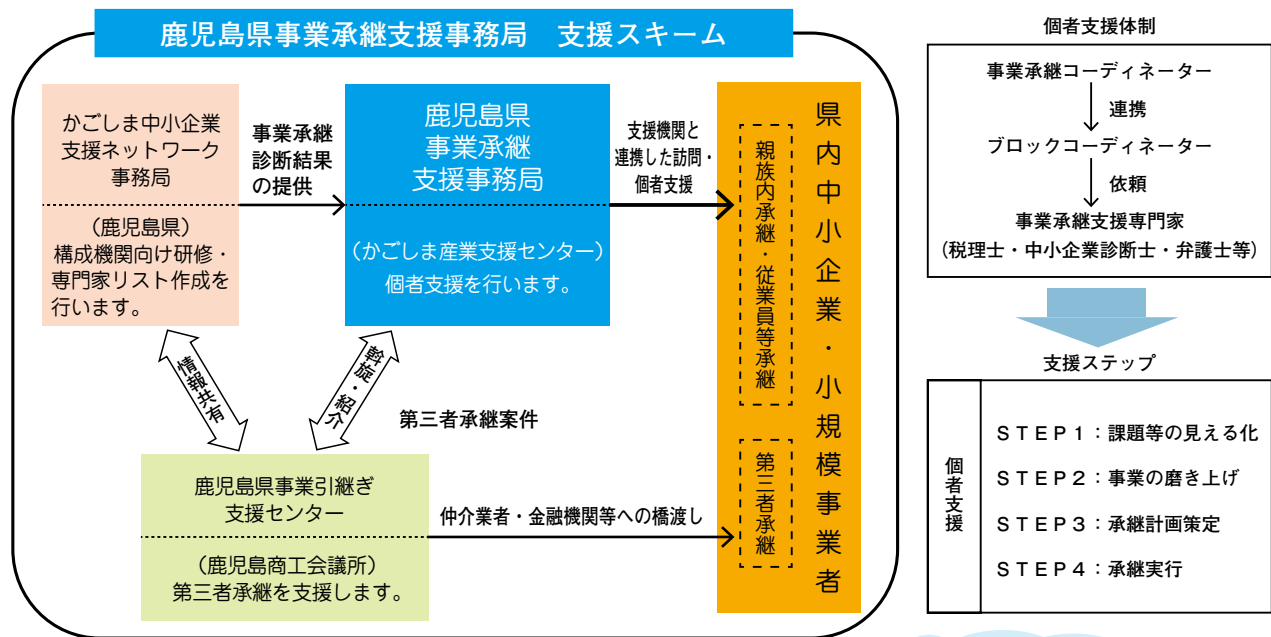
【相談日】 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時
(祝祭日、年末年始を除く)

事業承継支援事務局

相談無料
秘密厳守

◇事業承継支援事務局を開設しました

かごしま産業支援センターでは、このたび、鹿児島県事業承継支援事務局を設置し、業務を開始しました。事務局では、事業承継でお困りの県内の中小企業に対して、事業承継コーディネーターが「かごしま中小企業支援ネットワーク」の構成員（各地域の商工団体や金融機関等）と連携しながら、税理士、中小企業診断士、弁護士などの専門家を派遣して、円滑な事業承継をサポートします。



こんなお悩みをお持ちではありませんか？

- ☑ そろそろ事業承継の準備を始めたいが、相談先が分からない。
- ☑ 親族や役員を後継者候補にしたいが、まだ本人に伝えていない。
- ☑ 後継者は決まっているが、どのように準備を進めればよいか分からない。
- ☑ 贈与税や相続税の納税猶予措置など、事業承継税制を活用したい。
- ☑ 事業承継に備えるため、自分の代で経営基盤を固めたい。
- ☑ 後継者に事業をスムーズに引き継げるよう、事業承継計画を立てたい。

事業承継支援事務局又は地域の商工会・商工会議所やメインバンクにご相談ください。
まずは事業承継診断で自社の現状を把握いただき、ご希望に応じて課題解決をお手伝いする専門家を派遣します。



【お問合せ先】
（公財）かごしま産業支援センター
事業承継支援事務局
TEL：099-219-8123
FAX：099-219-1279

事業承継コーディネーター紹介



松永 雄二 コーディネーター

プロフェッショナル人材戦略拠点

企業のチャレンジを担える人材との
マッチングをお手伝いします！

◇鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点事業のご紹介

鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点では、人材戦略マネージャーをはじめ4人のスタッフが、登録人材紹介事業者や地域金融機関等と連携して、県内の高い成長力を持つ企業や新たな経営戦略・プロジェクト等に取り組もうとしている企業の方々と、都市圏等のプロフェッショナル人材の皆さまとのマッチング・採用をサポートしています。

採用成約は39件（拠点開設以降累計）

平成28年1月の拠点開設以来、550件を超える企業訪問や相談対応を行い、具体の求人活動に至った210件のうち、39件（人）のプロフェッショナル人材の採用成約が実現しました。（平成30年7月末現在）

採用されたプロフェッショナル人材の受入企業の業種は、食料品や生産用機械等の製造業をはじめ、情報通信サービス業、宿泊業、医療業、建設業、教育業など多岐に亘っています。

《企業訪問・相談活動の実施状況》

平成30年7月末現在

区 分	今年度累計	開設以降累計
企業訪問・相談件数	132件	551件
求人取次件数	50件	210件
採用成約件数	13件	39件

※ 拠点開設：平成28年1月29日



◇◇『かごしま転職フェアin Tokyo』における採用状況◇◇

去る3月11日（日）、県人会組織や移住交流、UIJターン相談窓口と連携して、都市圏で活躍されているプロフェッショナル人材を対象に、高い成長力を持つ県内企業等の皆さまを紹介する求人企業説明会「かごしま転職フェア in Tokyo」を開催しました。

今回のイベントでは、鹿児島経済をけん引する県内企業など11社（医療法人を含む）が参加し、都市圏在住プロフェッショナル人材44人を対象に、自社の経営戦略や強み、求める人材像などを直接説明し面談しました。

このイベントの内容を踏まえて、人材紹介事業者を介して、参加した企業とプロフェッショナル人材の皆さまとのマッチングが進んでおり、7月末現在で、5件のプロ人材の採用が決まりました。

当拠点では、引き続き、マッチングをサポートしてまいります。

《進捗状況》

参加求人企業	11社
求人件数	21件
成約件数	5件
内訳（業種）	製造業、医療業、水産業



今後とも、県内企業の成長発展を人材面で積極的にサポートします。

まずは、「プロフェッショナル人材戦略拠点」にご相談ください。

（公財）かごしま産業支援センター

鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点

TEL：099-219-9277 Email：projinzai@kric.or.jp

わが社の輝く女性！

今号は、高精度精密板金加工のパイオニアとして世界トップ技術を誇る株式会社藤田ワークスで、FCOグループ（曲げ工程）女性初のサブリーダーに抜擢された平原真実さんです。

株式会社藤田ワークス

所在地：霧島市国分上野原テクノパーク12-18

創業：1945年4月

事業内容：高精度精密板金加工（チタン・ニッケル・ステンレス・アルミ・SPCC）

TEL：0995-46-6103

FAX：0995-46-7363

URL：<http://www.fujitaworks.com/>

E-mail：info@fujitaworks.com

平原 真実 FCOグループ サブリーダー

1987年8月生まれ

しし座 B型

霧島市出身

2008年4月1日入社



◇会社紹介

当社は、薄板金属を加工する精密板金加工を行っています。主な製品は、生産設備の板金部品です。特に半導体製造装置や苛性ソーダ生成プラント等に使用され、世界に向け輸出している一流のメーカーがお客様です。当社も、お客様の要求される品質、納期、コストに応えるものづくりを行っています。強みとしては、同業がやりたがらない難易度の高い製品にチャレンジし、鹿児島県外のお客様を相手に、競合に負けないアイデアと技術を生かした創造力とこれを生み出す組織力が強みです。

◇会社での現在の担当部署は

FCOグループ（曲げ工程）に所属しており、曲げ機オペレーターとして曲げ加工をメインにものづくりを行っています。

また、今年度よりサブリーダーとして小型機群の工程管理・製品振り分けなど製造以外の業務なども担当しています。



平原さんを囲んでFCOグループの皆さん

◇仕事上での印象深い体験談など

入社当初は脱脂・梱包の工程に配属されていましたが、小型の曲げ機の導入をきっかけに「女性オペレーターとして製造加工をしませんか？」と声を掛けて頂いた時には不安な気持ちがありましたが、自身のスキル向上の為に頑張ってみようと思い小型機専属オペレーターを担当することになりました。

初めは慣れない機械操作や図面の見方など分からないことが多く、周りの方に迷惑にならないようにと必死で、仕事を楽しめていませんでした。

そんな時、同じグループの上司や先輩などが気にかけてくれて仕事やプライベートの事などを気さくに話してくれた事が励みになり、仕事を楽しむ事ができるようになりました。

現在は最新設備を任せてもらえるようになり、自身のスキルも上がり色々な製品も加工できるようになりました。

これからも自身のスキル向上の為に色々な事を学んでいきたいと思っています。



曲げ加工機での作業の様子

◇ものづくりに対する思いや心がけていることは

品質方針の中に書かれている「Just Fit Quality」という言葉が私の中でモットーとなっているポイントです。

お客様が求める品質・精度など製品一つ一つに合った品質でお届けすることにより、「さすが藤田ワークス！」と言って頂けるように日々加工を行っています。

「藤田ワークスに依頼すれば間違いない！」と言って頂けるようこれからも努力し進化し続けていけるよう邁進していきたいと思っています。

◇会社への思いや抱負について

入社11年目に入り、今年度よりサブリーダーを任せて頂きました。

女性だから頼りない…と言われることの無いように何事にも前向きに努力し、周りの方に信頼して頂けるように日々精進してまいります。

特 集

平成30年度 公益財団法人 かがしま産業支援センター 助成金・補助金の採択企業が決定しました！

本年8月までに採択を決定したもの（一部の事業を除く）です。

なお、一部の助成金については追加募集します。

詳しくは、センターホームページ（<http://www.kric.or.jp/>）でご確認ください。

【研究開発関連事業補助金・助成金】

県内中小企業のものづくり技術の高度化、新製品開発能力の向上などにつながる研究開発を補助、助成するものです。（募集期間：4月2日～5月11日）

○重点業種研究開発支援事業

自動車、電子、新成長分野関連産業に係る新技術・新製品の研究開発に要する経費の一部補助

企 業 名	テ ー マ
株ビルメン鹿児島（鹿児島市）	小型風力発電機の低風速域における高効率発電機の開発と検証
藤安醸造株（鹿児島市）	生活習慣病予防等の機能性を持つ「肌ぬか由来新規調味食材（FBG）」の研究・開発
株秦野精密（さつま町）	圧倒的コスト低減を目指す順送板厚方向鍛造技術の開発

○新事業研究開発助成事業

技術高度化を志向する中小企業等の研究開発等に要する経費の一部助成

企 業 名	テ ー マ
カクイ株（鹿児島市）	セロビオース生産の効率化システムおよびオンサイト酵素生産技術の開発

【かがしま産業おこし挑戦事業助成金】

自動車・電子・食品・新成長産業関連の戦略的産業振興分野及び地域資源活用・農商工等連携分野、新事業開拓分野に係る中小企業の新事業創出の取組みを助成するものです。（募集期間：4月2日～5月11日）

○中核的企業創出プログラム事業

地域を牽引する中核的な企業を創出する経営計画の作成、計画の実施に要する経費の一部助成

企 業 名	テ ー マ
アロン電機株（さつま町）	マシニングセンター内部に後付けできる画像部100mm角サイズのコンパクトなドリル・エンドミル摩耗検査装置の開発と販路拡大
マトヤ技研工業株（曾於市）	養鶏現場における重労働の軽減と生産性を向上させる捕鶏システム機器の開発
株アーダン（奄美市）	奄美産ノーマル及び高機能シルクを原料とした医薬部外品の研究開発・製造販売体制の確立

○地域資源活用・農商工等連携新事業創出支援事業

事業化や農商工等連携の取組みに要する経費の一部助成

企 業 名	テ ー マ
ちっきゃげ天（指宿市）	削りさつま揚げ「さつまの華（仮称）」の開発
株下堂園（鹿児島市）	クラフトビール「Kagoshima Four Seasons Tea Ale」の開発

○新事業参入調査支援事業

新分野、新市場への参入、研究開発の事前調査、製品企画に要する経費の一部助成

企 業 名	内 容
有)テイクワイズ・コーポレーション（鹿児島市）	肥満大国 UAE（ドバイ）への「ノンアレルギー&ダイエットチョコレート」の販路拡大に向けた市場調査

○国内（海外）新市場開拓調査支援事業

展示会出展や展示会での市場調査（アンケート）に要する経費の一部助成

	企 業 名	内 容
国 内	(株)岡商店（鹿児島市）	第2回日本の食品輸出 EXPO
	かねだい食品(株)(南九州市)	Food Style 2018 in Fukuoka
	(株)コーセン（大崎町）	第60回大阪インターナショナルギフト・ショー秋 2018
	富士屋製菓(有)（大崎町）	第13回アグリフード EXPO 東京 2018
	(株)マツオ（鹿児島市）	SURTECH 2019 表面技術要素展
	マトヤ技研工業(株)（曾於市）	FOOMA JAPAN 2018 国際食品工業展
	吉村醸造(株)（いちぎ串木野市）	食の大商談会 インフォメーションバザール in Tokyo2018
海 外	西尾製茶（鹿屋市）	Winter Fancy Food Show 2019 《米国》
	(株)ヒガシマル（日置市）	AQUAEXPO 2018 & II CONGRESO MUNDIAL DE ACUACULTURA 《エクアドル》
	YEJ ガラス(株)（出水市）	LED China 2018 《中国》
	(株)和香園（志布志市）	Winter Fancy Food Show 2019 《米国》

【中小製造業者創業・新分野進出等支援事業補助金】

創業や新分野進出、規模拡大に取り組む中小製造業者を総合的に補助するものです。

（募集期間：4月13日～6月8日）

○経営計画実施支援事業

人材育成、試作・研究開発、マーケティング・販路開拓、専門家招へいに要する経費の一部補助

企 業 名	テ ー マ
日本なまず生産(株)(東串良町)	完全閉鎖型陸上養殖「近大発なまず」の付加価値の高い加工食品の商品開発及び販路開拓事業
(株)喜界島菓草農園(喜界町)	喜界島産蜂蜜と地域資源を利用した加工食品の製造販売
(有)アジャスト（鹿児島市）	高齢者の自立支援と介護者の負担軽減に役立つ義歯洗浄用品の開発・販売
西農園(株)（日置市）	鹿児島県産の米・自社製造の米麴を使用した甘酒の製造・販売
キリシマ精工(株)（霧島市）	歯列矯正用器具製造技術確立に伴う医療用器具製造分野への進出
(株)ファインテック(鹿児島市)	水の浄化作用のある多孔質コンクリートの開発と多孔質コンクリート板の製造・販売
(株)ア・トスフーズ(薩摩川内市)	菓子製造業への参入に伴う新商品開発・販路開拓
(株)粹家創房(鹿児島市)	鹿児島産にこだわった自社製品の開発・製造・販売
加治木産業(株)（始良市）	食品加工用6軸ロボットアームの開発および自社オリジナル製品の開発、製造、販売
(株)進栄テクノス(南さつま市)	食品加工設備の経時劣化監視盤（マシンヘルス）の開発・製造・販売
(株)オーケー社(鹿児島市)	自動車業界向け静電塗装時異常放電検出装置の開発
Y E J ガラス(株)（出水市）	センサ用ガラスプレートの微細化及び効率的製造方法の確立
アロン電機(株)（さつま町）	異物検査装置の汎用モデル開発による食品分野への進出と販路拡大
(株)マルマエ（出水市）	ロボット技術による医療分野等の新製品の開発（設計・製造・販売）
昭光エレクトロニクス(株)(日置市)	ICT 技術とロボット制御技術を活用した鳥獣駆除制御機器の開発・販売
三州産業(株)（鹿児島市）	施設園芸用温室ハウス環境制御コントローラの開発
(株)日置精工（日置市）	食品業界向け粒度選別機の製造・販売
(株)ナガミネ（霧島市）	鹿児島県産黒にんにくを原料とした新商品開発及び販路拡大事業
日生化学(株)（出水市）	真空成型プラスチックトレーの医療分野への進出および生産規模拡大

【中小企業等外国出願支援事業補助金】

国際的な事業展開や知的財産権侵害品へ対応するため戦略的な外国への特許出願等を補助するものです。

（募集期間：5月8日～6月8日）

区 分	企 業 名	発 明 の 名 称
特 許	(株)エルム（南さつま市）	完全自動多段苗育成システム
	(有)肉のまるかつ（出水市）	生精肉の保存処理方法

【起業家スタートアップ支援事業補助金】

卸売業、小売業、サービス業を起業予定の者または起業2年未満の者を対象に補助するものです。

(募集期間：4月9日～5月11日)

○**起業家スタートアップ支援事業**

店舗の改装費や広告宣伝費など創業初期に要する経費の一部補助

企業名など	概要
青木 裕佳 (鹿児島市)	キッズプログラミング教室運営と女性起業家向け ICT サポートサービス事業
奄美伍郷商店 (奄美市)	奄美の特産品販売 島の誇りに基いた未来につながる地域づくりの創造
A R vo (鹿児島市)	鹿児島の特産品スイーツに特化したカフェ
井上 雅博 (鹿児島市)	鹿児島の魅力満載のフランス料理店のオープン
Wind and Waves (始良市)	錦江湾奥の自然観光資源を有効活用する為の観光サービス事業
株梅北 (鹿児島市)	本物志向の妥協しない製造による安心安全な洋菓子の提供
ASK (株) (大和村)	地域の発展を安全面でサポートする警備会社の運営
EL SONIDO (鹿児島市)	フラメンコのダンスレッスンスタジオ及びギタースタジオの運営
Auto Garage KURAOKA (鹿屋市)	自動車整備業環境強化と顧客満足度の向上
岡山 早苗 (奄美市)	奄美大島の農産品を活かした加工品の製造と販売事業
(同) かごしま絆 (鹿児島市)	農作物の生産、流通を通して障がい者が地域貢献を実感できる就労継続支援 B 型事業
株 KAGO 食スポーツ (鹿児島市)	アスリート健診自己採血キット販売・普及事業
カットスタジオ番館 (いちき串木野市)	地域における在宅訪問美容と介護者の店舗への送迎を行う美容業
上村 広大 (鹿屋市)	洋菓子製造販売事業 故郷鹿屋市をスイーツで元気に
亀岡 圭子 (鹿児島市)	鹿児島県内産の食材をふんだんに使った「ハレとケ」のお弁当販売
川上 理恵 (阿久根市)	海上釣堀で地域おこし！！地域と連携した観光事業の開業
木佐貫 静香 (鹿屋市)	過疎地域の人々の健康寿命を延ばし、美しく生き生きと生活できる身体を手に入れるためのオーダーメイド施術の提供
蔵元 恵佑 (南九州市)	頴娃町のゲストハウスへの宿泊と体験観光を提供する事業
K's hair (垂水市)	“One to One” でおもてなし 究極の地域密着型サロンの展開
ココミライズ (日置市)	体験型教育により、未来ある子ども達が成長する学びの場の提供
後藤 恭子 (宇検村)	宇検村の食材を活用した加工品製造・販売「食」で発信。奄美大島宇検村ささばる地域の魅力
こどもとアレルギーのクリニック けいあい (始良市)	小児科併設の病児保育事業を通して子育てをしながら働く人々を支援
酒井 千代志 (鹿児島市)	お菓子作りを通して人の役に立つ・地域の方々が集うお店づくり
坂元 智南 (鹿屋市)	健康づくりとダイエットとのコラボを実現するフィットネスクラブの開業
桜島コーヒー & ベーカーリー (鹿児島市)	桜島で菓子・パンの製造・小売 桜島産農産物の新たな魅力を発信して桜島を活性化
31℃ LINE 花子 (南大隅町)	南大隅町の地域資源を使ったオリジナル商品弁当の製造販売
食育工房はぐくみ (いちき串木野市)	からだに優しいお弁当屋さん作業効率向上、販売促進強化事業
白畑 亮 (奄美市)	空き家有効活用のための宿泊施設の経営及び飲食店との事業連携
新有留 章宏 (鹿屋市)	大隅の食材を使い大人から子供までが“食”への興味・楽しさを感じることの出来る地域唯一の“炬燵焼き”のお店
株真栄ファーム (南九州市)	新商品 (黒さつま鶏しゃぶしゃぶ) による販売拡大事業
粋魚なかま (鹿児島市)	笠沙水揚の魚をメインとした鮮魚店 小さな鮮魚店から、笠沙・鹿児島の魚食推進を!!
スマートワーク (同) (鹿児島市)	ガチャガチャの梱包・収納作業や、経理代行などを実施し、障害者の自立を支援する就労継続 A 型事業
Smi Re (志布志市)	来店された方が「スマイル」になれるリンパドレナージュ施術等によるリラクゼーション事業
3 LIKE JAPAN (鹿児島市)	ムクナ豆の加工小売事業 鹿児島の農産物を用い、生活に役立つ商品を販売する
株そんげん (鹿児島市)	鹿児島の伝統技術を施した終の住処を継承～蒔絵装飾箱おくりひつぎ
Daring Design (株) (鹿児島市)	建築を通して笑顔でいられる居場所をお客様と一緒に創造する
高塚 秀一 (さつま町)	夫婦で提供するカイロプラクティックによるファミリーヘルスケア
高野 晴菜 (霧島市)	家主同居型民泊の開設 世界中の人々と鹿児島を繋ぐ
種田 宗一郎 (喜界町)	離島ならではのマリンスポーツを楽しめる宿泊型観光サービス業
danke schön (瀬戸内町)	美容業事業の拡大とウェディング事業による地域活性化
水流史海産 (枕崎市)	かつお加工品 (枕崎市の特産品) の消費拡大

企業名など	概要
DRONEBASE かりしま(霧島市)	鳥の目線で仕事をするドローン操縦技能者養成スクール
永浦 三奈(鹿児島市)	移動販売飲食業及び高齢者を対象としたネイルサロン ～美と健康を届ける社会貢献移動販売～
長島 康文(鹿児島市)	イタリアンレストラン KAGOSHIMA 食材のイタリアン案内人
永吉 康武(鹿屋市)	農場直送の安心・安全・新鮮な鹿屋産地鶏「山美鶏」の鶏料理専門店の開業
NPO法人ねりやかなやレジデンス(和泊町)	空き家の改修サポート(改修コーチング)事業
濱崎 由希子(指宿市)	地域に密着した高齢者の憩いの場となる商店
濱田 直史(鹿児島市)	垂水市大野地区の高糖度のサツマイモを活用した焼き芋の販売
原田 克子(枕崎市)	お茶を知り尽くした茶農家主婦が教えるブレンド体験型お茶の販売
原田 千穂子(鹿児島市)	笑顔といやしにあふれる、地域に密着した清潔な美容室づくり
ファクトリー牛込(鹿屋市)	大隅の農業振興に資する、顧客満足度の高い農業機械整備サービスの提供
福貴島 さおり(霧島市)	特殊なサービス(ヨモギハーブ蒸し)提供を目玉としたリンパケア、タイ古式マッサージ中心のサロンの開設
福田 琴美(鹿屋市)	柔道を通して自立を支援する放課後等デイサービスの開業
古川 健吾(鹿児島市)	交通弱者が普段の生活に困らない為の福祉タクシーの開業
前山 純次(霧島市)	地域住民の健康をトータル的にサポートするかかりつけ薬局
牧 真理子(鹿児島市)	地産地消型横丁の運営 奄美大島の料理や魅力を伝える
松元 美幸(知名町)	地元住民の女性及び高齢者向けのエステサロン開業
南 圭祐(さつま町)	北薩広域公園内軽食堂にて、飲食店の開業 地域特産物を使った地産地消とインスタ映えなどを狙った経営
村田 七海(鹿児島市)	ミニドッグランを備えたドッグサロン
元井 庸介(奄美市)	竹が主成分の新素材と奄美産培養土・種子によるカプセル型育成苗ポット開発プロジェクト
吉武 美子(鹿児島市)	家族の絆を深められる保育、食育をテーマとしたカフェ
(株)リーフェッジ(龍郷町)	障害者就労支援施設と近隣農家における農福連携を基にしたジェラートの製造販売による地域ぐるみの六次産業化
LUFU キッチン(南九州市)	弁当の店舗販売・配達
ワークプランニング(株)(鹿屋市)	求職者・求人者閲覧システム導入による地域雇用推進事業

【食品加工技術レベルアップ支援事業負担金】

食品製造業者の技術的ニーズと機械製造業者の技術的シーズをマッチングし、機械装置等の試作開発を支援するものです。

企業名	概要
(有)エスランドル(南九州市)と(株)九州精密(始良市)	白宝らっきょう成型機の試作開発
本坊酒造(株)(鹿児島市)と(株)フジヤマ(鹿児島市)	スモーク焼酎燻煙装置の試作開発

【食のプレミアム商品開発支援事業補助金】

国内外の高付加価値商品の購入層をターゲットに、付加価値の高い商品づくり(商品の開発・改良や商談会への試作品出展等)を行う県内の食品関連事業者に対し補助するものです。

(募集期間：4月4日～4月27日)

企業名	概要
(株)オキス(鹿屋市)	サツマイモを原材料に使ったタピオカの開発・販路開拓
(有)おりた園(南九州市)	自園製の知覧茶原料(抹茶・煎茶)を活用した新商品の開発と販路開拓
(有)鹿児島ますや(始良市)	自社独自の無添加加工食品の商品開発・販路開拓
(有)かごしま有機生産組合(鹿児島市)	鹿児島発オーガニックベビーフードの新商品開発・改良及び販路開拓
(株)下園薩男商店(阿久根市)	地域の特性を活かした佃煮等の開発
南薩食鳥(株)(南九州市)	ハラル製品の開発と販路の拡大
(株)和香園(志布志市)	鹿児島茶と県産品を使用した特産品の開発と販路拡大

企業紹介

■会社概要

樋脇精工株式会社は、1973年に鹿児島県の誘致企業として埼玉県飯能市の松下製作所より進出しました。

松下製作所は、代表取締役社長 松下順紀氏の父、克己氏が光学関係の精密部品の設計製造を主な業務として1945年に創業しました。当時はUターン現象が起き、鹿児島県としても受け入れる企業が必要になり、克己氏が地元出身ということで声が掛かり、統合で廃校になる市比野の中学校の跡地を買い取って事業を起こしたのが始まりです。

■当社の優れた技術

当社は、パソコン、スマートフォン、カメラ、家電等の弱電部品や自動車部品に用いられる精密金型の設計製造を主業としています。

高品質な製造技術を凝縮した設計から金属製作、金属パーツ、治工具、試作等の製作をしております。

これまで蓄積した技術力が評価され、iPhoneシリーズに使用されるSIMスロットのカバーを生産するために必要な金型の製作も行うようになりました。

中小企業の利点はお客様の懐に入り込むことと考え、ものづくりの要望と一緒に参画してニーズに対応し、コストや品質面など要望以上のものを提案し高い評価をいただいています。



精密金型パーツ

■ロボット開発

大手自動車メーカーの人型ロボットをスムーズに動かすための光通信ハーネスを供給したことをきっかけに、2015年から世界最小クラスの二足歩行ロボットの開発に取り組んでいます。

若手社員2人が中心になって開発を進めており、試行錯誤の末、現在3台のロボットが完成しました。

体長21cm、重量約800g、腕や脚の関節の部分に金型の放電加工技術を使ってアルミ合金で製作しています。

ロボット事業を起こしているけど、その中のパー

樋脇精工株式会社



代表取締役
社長
松下 順紀

所在地：薩摩川内市樋脇町市比野5456
 創業：1973年7月
 資本金：500万円
 従業員数：30名
 事業内容：プレス用精密金型の設計・製作・加工、同部品の製作、治工具類の設計・製作
 TEL：0996-38-1111
 FAX：0996-38-1822
 URL：https://www.hiwakiseiko.co.jp/
 E-mail：info@hiwakiseiko.co.jp

ツは今持っている技術を使っています。

能動的に自らの発想で立案、図面化し、試行錯誤を繰り返しながら開発してゆく中で、技術の向上、社員のスキルアップにもつながる相乗効果をもたらすこともこの事業の狙いの一つとなっています。

やっとスタートラインに立ったばかりですが、2020年より小学校で必修化が検討されている「プログラミング」の検証を行なうためのハードとしての活用や、癒しにつながる“人間と共生するロボット”としての活用を検討しています。

パーツの製造に関わり、ものづくりという共通点もあり、ロボットの面白さを感じてロボット開発に取り組みましたが、開発を通してこれまでの受動的な姿勢から能動的へと転換が図れたと考えています。



世界最小クラスの二足歩行ロボット「S3 α」

■当社の企業理念

- 環境にやさしく、社会に求められる企業体を目指します。
- お客様に十分に信頼される商品を提供します。
- コミュニケーションを大切にしながら従業員の幸せ及び企業の持続的発展に努めます。

■今後の展望・抱負

樋脇に根を張る企業として地元へ貢献し、この地域を活性化するためにはどんな状況であっても生き残ることが大事。ロボット開発を原点として、10年後に新しい産業を起こさなければいけないとの思いで、情熱を持って日々挑戦し続けます。

ベンチャープラザコーナー

第73回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

平成30年5月9日（水）鹿児島市で開催し、(株)KAGO食スポーツ、大協(株)、(株)竹之内組の県内の3社にそれぞれビジネスプランを発表していただきました。

100名を超える参加者は、発表に興味深く耳を傾けるとともに、質疑応答も活発で盛会となりました。（発表企業累計243社、うち県内企業182社）

○発表その1 **公認スポーツ栄養士によるアスリートサポート事業「アスリート健診(自己採血キット)を用いて自宅で採血ができるアスリート向けの血液検査事業)」の販路拡大**
(株式会社KAGO食スポーツ)

株式会社KAGO食スポーツ

代表取締役 荒木 未央子
鹿児島市易居町1-2
鹿児島市役所みなと大通り別館6階
ソーホーかごしま14号室
TEL : 099-813-7920
URL : <http://kg-sport.com/>



発表する
荒木代表取締役

しかし、一歩外に出るとそれが当たり前ではないことに気が付き、まずは県内の病院と提携し、「アスリート健診」の事業に取り組みました。しかし、病院は病気になってから行くもの。学校や部活動で忙しいアスリートは病院に行く時間も簡単にはできません。そこで、商品の開発に至りました。

《商品の特徴》

自己採血キットは山梨県にある株式会社雅精工様により開発された自己採血キットを用います。

顧客は、商品が到着後2次元バーコードを読み取り、web上で食事問診を行い、さらに、指先から血液を採取し(50μl程度：お米1粒分の微量血で検査が可能)、遠心分離機(初期利用時に別途購入)にて血液を分離し返信用封筒にて、検体を検査センターに郵送します。検体は指定の検査センターへ届き、結果は弊社へ届き、弊社より、血液検査結果と問診をもとにフィードバック表を作成し、web上にアップします。

アスリート健診自己採血キットは、2018年秋ごろのサービス開始に向けて準備を進めております。

発表内容

《企業紹介》

弊社代表は鹿屋体育大学の講師を務め、2014年には発起人として鹿屋アスリート食堂の誕生に携わりました。そのようなアスリートの食環境整備含め、大学生アスリートを中心に食事指導などを行ってきた中で、「大学生からの取り組みでは遅い」と感じ始め、発育発達期のジュニア選手へ積極的にアプローチするため、2016年に県内で活動する公認スポーツ栄養士仲間3名で起業しました。

中学生・高校生アスリートが自ら考え実践する力をつけてもらうため「気づき」の事業を行っています。



アスリート健診結果のフィードバックの様子



スポーツ栄養学会展示会の様子

《商品開発のきっかけ》

今回発表した商品は「アスリート健診 自己採血キット」です。

大学では、学内にドクターや栄養士などの専門スタッフがいて血液検査でコンディションを把握することは当たり前でした。

発表後の成果・感想

二水会で発表する機会は以前より願っていたこともあり、「やっと来たか!」という感じで臨みました。日頃は基本、弊社の取り組みを知っている、応援してくださっている方々からの意見が多いため、違った視点からの意見はとても貴重で、終わってみればとても楽しい時間でした。

今回の発表の機会をいただき、県内の方々にまずは弊社の存在を知っていただけたことは大きかったと思います。事業内容や志を知っていただくことで少しずつ前進していくのではないかと感じました。

今後の展望

今回発表した自己採血キットの利用により自分の状態が分かれば、次は「どうしたらよいのか?」という疑問や興味が沸いてくるはずです。

そこで、弊社は日々のコンディションの記録ができるアプリケーションの販売及びアスリート向けのお惣菜の準備を始めました。「知る」事からより「具体的な対策」までを準備する事で他社との差別化を図ります。

最終的には本事業をきっかけとして栄養指導のニーズを掘り起こし、公認スポーツ栄養士の可能性を広げていきたいと考えています。

○発表その2 **ろ過材に天然鉱石を使用し、処理能力とランニングコストに優れたコンパクトなる過装置・浄水器の販路拡大** (大協株式会社)

大協株式会社
 代表取締役 横山 勝一
 鹿児島市春山町461
 TEL : 099-278-7650
 FAX : 099-278-7651
 URL : <http://www.mizu-daikyo.jp/>



発表する
横山代表取締役

問題点を解決したろ過材は10年保証で、長期安定水質を可能にしました。

《商品の特徴》

ミヤマストーンは、砂自体に0.1μm以下の微小細孔を保有しているため、水に含まれる微細な懸濁物を捕捉し、濁度0.1以下の高透明度水に処理できます。実験の結果、多種多様な水質に対応可能な事が分かっています。

ろ過材を長期に安全安心に使用するためには不可欠のろ過材洗浄技術は特許を取得しました。

従来の数多くの問題点を解決し、これまで困難であった濁度と重金属の同時処理を実現しました。

また、災害時、少子高齢化による給水人口減対策として、運搬可能な小型ユニット機器を製作しています。



高性能飲料水処理装置
「スウィングフロー」

発表内容

《企業紹介》

1973年創業して以来、水道施設の設計施工に45年携わってまいりました。

公共浄水場建設の実績は70箇所以上になります。

平成元年よりノウハウの結晶として水処理技術の開発に取り組み始め、建設業から水処理メーカー&環境企業へのシフトに挑戦し続けています。



熊本県天草郡苓北町笹尾浄水場
(鉄・マンガン・濁度除去圧力式急速ろ過機)

《商品開発のきっかけ》

水処理は原水に含まれる濁度、色度、重金属等を取り除き飲料水を作る技術です。



高性能飲料水処理装置
「ダイキョウユニット」

従来は凝集沈殿に必要な薬液量調整が難しく、また、ろ過材洗浄に問題があるため、処理工程が複雑化し、数年置きにろ過材交換をしていました。

そこで、弊社は独自ろ過材の研究開発に取り組み、膨大な水質実験の結果、ミヤマストーン(商品名)を使用した水処理技術の開発に成功しました。

発表後の成果・感想

このたびは発表する機会をいただき深く感謝いたします。プレゼン方法やお客様目線で宣伝する方法を改めて考える機会をいただいたと思います。

たとえ特許を取得したとしても自己満足ではいけない。如何にしてお客様に知っていただき、購入して喜んでいただけるのか。マーケティングがとても重要になると考えています。

今回学んだ事をぜひ販路拡大に役立てたいと思います。

今後の展望

独自の特許水処理技術と環境技術でオンリーワン企業を目指します。

水循環をはじめ、落雷、地震等の自然災害に対する技術をさらに開発し、これからも新たな特許出願に取り組み、技術研鑽を続けてまいります。何百年も生き続ける技術を開発する企業として成果を出していきたい。また、海外も視野に入れて販売展開を進めたいと思います。

○発表その3 垂水市産赤エビを使用した「とんとこ海老のスープ」など地元農水産物を活用した加工食品の販路拡大 (株式会社竹之内組)

株式会社竹之内組

代表取締役 竹之内 信一
垂水市浜平1879
TEL : 0994-32-3232
FAX : 0994-32-3377
URL : http://
tarumizubatake.com/



発表する
竹之内取締役

発表内容

＜企業紹介＞

1963年に鹿児島県の建設業許可を取得し垂水市で土木工事を中心とした建設業を営んでいます。

2011年4月より事業の多角化を見据え、地域の地域資源を活用した特産品の製造・販売を『たるみず畑』のブランドで展開中です。

大隅の豊かな資源を全国に向けて発信できる食のプラットフォームを目指し、地元PRの一助になればと考えています。

＜商品開発のきっかけ＞

垂水には江戸時代から伝わる“とんとこ漁”と呼ばれる底引き網漁によって、現在も希少な赤エビが水揚げされています。

体長5cm程の小エビですが身が締まり、甘くプリプリとした食感が特徴で、地元では寿司ネタやかき揚げ等で食べられています。

全国的にも注目されつつありますが生のままでの流通が現時点では困難なため、赤エビを使用した地元特産品を開発し、垂水の伝統漁とともに発信したいとの思いのもと商品開発を進めました。



“とんとこ漁”で水揚げされた赤エビ

＜商品の特徴＞

こだわりの天日干しで赤エビの旨みを凝縮し、ゆずの風味ですっきりとした味わいに仕立てました。お湯を入れて混ぜるだけの手軽な粉末スープです。

カップスープとして飲んでいただくのはもちろんですが、鹿児島には「海老出汁文化」もあることから、海老出汁として使用できるレシピもご提案して

います。

商品を通じ地元垂水を広くPRしたいとの思いから、とんとこ漁や垂水の風景、桜島や錦江湾をモチーフとしたパッケージを作りました。



とんとこ海老スープと商品パッケージ

発表後の成果・感想

多くの皆様の前で発表をさせていただいたことで、原点を再確認し、また、今後の展望を見据えるうえで大変良い機会となりました。

鋭い質問や、ご意見も多数いただき貴重な気づきをいただけたと感じております。

交流会でも多くの皆様とご挨拶させていただきました。

何をやるべきかをしっかりと見据え、ご縁を大切にしながら今後も精進してまいりたいと思います。

今後の展望

垂水の地域産品、風景、伝統行事、温泉、歴史などは県外出身の私にとって魅力あるものばかりです。

今後は、食品の製造・販売のみにこだわらず、ここに住む者だからできること、伝えられることを外からの目線で見極め、地元の皆様の巻き込みながら発信していけたらと考えています。



「たるみず畑」ブランドの商品群

◇次回の「二水会」開催予定◇

第74回 平成30年11月14日(水) 15:00～
(場所は鹿児島市内)

※発表を希望される企業の方は、お気軽にご相談ください。

県内企業が「九州ニュービジネス大賞表彰」で「優秀賞」を受賞

一般社団法人九州ニュービジネス協議会（福岡市）の主催による「第15回（平成30年度）九州ニュービジネス大賞表彰」において、革新的な起業家精神をもって新しい事業に挑戦する企業として、**マトヤ技研工業株式会社（曾於市）が「優秀賞」を受賞**されました。



<受賞の様子：右が益留代表取締役>

受賞内容：自社技術を活かした衛生的で高効率の食肉副生物処理装置の開発

食肉処理作業は大部分を手作業に頼る、いわゆる「3K」の作業環境であったが、人員確保・作業負担軽減のため、食肉処理分野でオンリーワンといわれる製品を多数開発、新たな市場を創造。



ミート用肋骨剥離機「ミスターテンドー」
(累計 600 台以上を販売)



衛生的豚足脱毛機
「スト〜ンレス」



鶏ボンジリ自動脱骨機「鶏・マークん」

平成30年度 かがしま取引商談会開催の御案内

県外の発注企業等を招へいし、県内受注企業と商談を行っていただく「**かがしま取引商談会**」を開催します。

商談会の詳細や参加申込み方法については、今後、当センターのホームページに掲載します。

- 1 日 時 平成30年12月11日（火）13：30～19：00
- 2 会 場 ホテルウェルビューかごしま（鹿児島市）
- 3 主 催 ビジネスマッチング協議会
（参加受注企業代表者、（公財）かがしま産業支援センター）
- 4 対 象 【業 種】一般機械・金属・電気・電子関連などの製造業
【参加企業】発注企業30社、受注企業60社（予定）



<商談会の風景>

- (1) 商談会（13：30～17：00）
事前に受発注企業の組み合わせを作成し、これに基づいて発注企業1社あたり受注企業8社と商談を行っていただきます。
- (2) 交流懇談会（17：15～19：00）
商談会終了後、発注企業と受注企業に情報交換していただく交流懇談会を開催します。

【お問い合わせ先】（公財）かがしま産業支援センター 取引振興課 担当：安田
TEL：099-219-1274 FAX：099-219-1279 URL：http://www.kric.or.jp/

ISO審査
教育・研修

ISO 広 場

地元で安心
コストも安い

JAB・ANAB を選べる審査代理店

南日本審査株式会社

〒899-5431 鹿児島県始良市西餅田 3344-2
TEL:0995-64-5727 FAX:0995-64-5078
URL://www.minami-sinsa.com お気軽にご相談ください

情報 KISC 2018. 8月号 (季刊誌：年4回発行)

発行者：公益財団法人 かがしま産業支援センター
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F

TEL：099-219-1270（代表）
FAX：099-219-1279
E-mail：kisc@kric.or.jp
URL：http://www.kric.or.jp